

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	診療報酬体系見直し後の評価等に係る調査に必要な経費（薬局のかかりつけ機能に係る実態調査費）		担当部局庁	保険局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年	平成23年度（事業開始）		担当課室	医療課	鈴木 康裕		
会計区分	一般会計		施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるように、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	健康保険法(大正14年法律第70号)第76条		関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域医療における薬局のかかりつけ機能をさらに強化するため、これまで行ってきた調剤報酬改定を踏まえた薬局における患者への指導等の実態等を調査し、課題等を明らかにするとともに、訪問薬剤管理指導の実態やあるべき姿、現場での新たなニーズなどを調査し、次回診療報酬改定に向けて、評価体系を整理するために必要な経費である。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全保険薬局から抽出した1000施設を対象として、在宅患者に対する訪問薬剤管理指導その他の薬剤師の関わり方等、薬局のかかりつけ機能、医療提供体制に関する書面調査を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算			7	—	7
		補正予算					
		繰越し等					
		計			7	—	7
		執行額			2		
	執行率(%)			29.8			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	本調査は、診療報酬に関し、保険薬局における薬剤師の調剤業務等の評価方法について検討を行うために必要な基礎資料の収集を目的としており、定量的な指標を示すことは困難である。	成果実績	—	—	—	—	—
	達成度	%	—	—	—		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本調査は、保険薬局の業務を対象とした調査・分析・集計等を実施するものであり、その実績を数量等で計れない性質のものであるため、定量的な指標を示すのが困難である。	活動実績(当初見込み)	—	—	(—)	(—)	(—)
単当たりコスト	— (円/)	算出根拠		—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	薬局のかかりつけ機能に係る実態調査費	—	7	隔年調査のため			
	計	—	7				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	診療報酬に関する調剤業務等の評価方法について検討を行うために必要な基礎資料の収集を目的としており、広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	診療報酬に関する基礎資料の収集が目的であるため、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	一般競争入札による業者選定を行った結果によるもの。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札を実施している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	一般競争入札を行うことにより、コストの削減に努めている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	調査の実施及びとりまとめ等、事業遂行のための必要な費目・使途に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	医療機関に対して直接の調査を実施することにより、直接的な回答を得ることができたことから(回答施設:701施設)、実効性の高い手段となっている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	診療報酬に関する調剤業務等の評価方法について検討を行うための基礎資料として必要なデータが得られており、見込みに見合った活動実績となっている。
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	診療報酬に関する調剤業務等の評価方法について検討を行うための基礎資料として活用している。
点検結果	執行額については、一般競争入札による結果であり、特段の問題はないと判断。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性の観点からの評価は概ね妥当である。引き続き必要な予算措置に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
2百万円

〔事業の企画、全体調整等、事業
全体の進行管理〕



【一般競争入札】

A. (株)日経ビーピーコンサルティング
2百万円

〔事業の企画に沿った実際の調査の実施、
回収した調査結果の集計〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)日経ビービーコンサルティング			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	作業統括、データ入力、プログラミング	1			
物件費	印刷費・郵送費	1			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日経ビーピーコンサル ルティング	事業の企画に沿った実際の調査の実施、回収した調査結果の集計	2	4	29.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					